

事前準備



1. 植樹はその土地に適した木を植えてください。地域の気候やその土地固有の樹種を選んでください。植える場所が学校以外の場合、その土地の管理者や所有者とどんな木を植えるのか、話し合うことが大切です。苗木の購入でご不明な点は土地の管理者や所有者、またはFEE Japanにお問い合わせください。※植樹は木に限らせていただきます。（花は不可）
2. 植樹に必要な本数の苗木を入手し、可能であればイベントに協賛してくれるスポンサーを募ります。
3. 9月21日の前日までに植樹予定の場所の準備をします。（事前に穴を掘る、草を刈るなど）、必要であれば、土地の管理者や所有者や地域の専門家と連携を取って行って下さい。
4. 当日植樹をする生徒を決めます
5. 地域の人々にも当日の参加を是非、呼びかけてください。
6. 当日スピーチをする生徒を決めます。スピーチはこのファイルの最後に添付されています。
7. 当日の写真撮影、映像撮影の準備をします。可能であれば、バナーやポスターなども用意してください。
8. 他の学校の生徒や地域を代表する方々も招待しましょう。スピーチをお願いしておくのも良いでしょう。
9. 地域のメディアを招待しましょう。招待のためのレターを添付しますので、参考にしてください。

Photo: Malene Bendix, LEAF Denmark



イベントの当日



日時: 2014年 9月21日または22日

時間: 午後12:00 前後

1. 植樹の場所へ行き、全員で苗の周りに集合します。
2. 数人の生徒で、植樹式の開始についてスピーチをします。
3. スピーチ役の生徒が、今回の植樹の日のためのスピーチを読み上げます。
4. ゲストや先生と一緒に生徒が植樹を行います。
5. 招待した方から、スピーチをいただきます。
6. 森でのアクティビティを行いましょ。LEAFのプログラムを参照してください。
7. 植樹をした苗の周りで、集合写真を撮影しましょう。
 - ・怪我、熱中症、虫刺されなどには充分気をつけてください。
 - ・イベント中に発生した事故に関してはFEE Japanでは責任を負いかねますことをご了承ください。
 - ・台風、大雨注警報の場合、イベントは中止または延期してください。



Photo: Anette Kruse, Denmark

イベント終了後



1. 簡単なレポートと、以下の情報をFEE Japanへお送りください:
 - a. 学校名、園名、または団体名
 - b. 学校/園/団体所在地、電話番号、担当者名
 - c. 参加人数
 - d. イベントの様子がわかる写真
 - e. 取材があった場合は是非FEE Japanにご連絡ください。
掲載された記事のコピーやリンクなど、FEE Japanまで送ってください。
 - f. 動画を撮った場合はFEE Japanに直接送らずに、YouTubeのような投稿サイトにアップロードし、そのウェブアドレスをレポートに記入してください。手順が不明な場合はFEE Japanへお問合せください。
2. レポートの送り先: FEE Japan事務局 info@feejapan.org
3. 植樹した苗木の世話も忘れずに行なってくださいね。



Photo: FEE, Japan

スピーチ



私たちの周りの環境は、地域だけでなく、世界的にも大切なものです。

9月21日は環境と平和に意識を向ける日です。本日、この特別なイベントを世界中の何千もの生徒たちと一緒にいきます。今日というこの日、世界各国の子どもたちと一緒に木を植えるのです。

一本目の木はオセアニアで植えられました。そして、今、私たちの場所。この後、太陽を追いかけるようにして、アジア、ヨーロッパ、アフリカで次々と植樹が行われます。最後の木は北米と南米の地に植えられるでしょう。

今日、150ヶ国以上にある何千もの学校で、私たちの学校と同じように植樹が行われます。

9月21日は国連の世界平和の日です。国連はミレニアム開発目標（The Millennium Development Goals (MDGs)）も定めました。これは国際的な8つの開発目標から成り、192の国連加盟国が2015年までに達成することに賛同しています。この目標の中には、過度な貧困の削減、子ども死亡率の削減、エイズ等の感染症対策、開発のための国際的な協力体制の構築、などがあります。すべての目標は平和のために開発を行うという前提のもとに作られました。青少年である私たちも、この目標達成に参加しているのです。

今回の植樹は、環境と平和のため毎年行われている活動とも関連があります。LEAFとENOが主催しているこの活動では、現在までに世界各地の学校で1160万本の植樹が行われてきました。ENO（Environment Online）はフィンランドに本部をおき、持続可能な開発を行う国際的なバーチャル学校のネットワークです。LEAF(Learning about Forest)は環境教育を通じて持続可能な未来づくりに取り組む国際NGO、環境教育基金のプログラムです。今年、最大規模の活動を行うためにLEAFとENOは協力しながら活動しています。このように、小さな取り組みもでも大きく、新たな変化をもたらすことができるのです。この活動に参加することが出来ることを誇りに思っています。

木は私たちのシンボルです。木は自然や環境の大切さを気付かせてくれます。そして、木は世界中の学校との協力を象徴しています。私たちは文化の多様性や寛容性を支持しています。平和を願う国際的な記念日として、私たちはこれらの木を「平和の木」としたいと思います。これからも、より良い未来を迎えるために、木と共に私たち自身も成長していきたいと思えます。

世界を緑に！ Peace is green!

プレスリリース

世界平和の日、国際的な植樹活動に 私たちの学校も参加します！



私たちの_____校では国連の世界平和の日である2012年9月21日、世界中の学校と共に植樹を行います。最初の植樹はオセアニアにて正午に行われます。その後、太陽を追いかけようようにして、アジア、ヨーロッパ、アフリカで順に木が植えられ、そして南北アメリカでも植樹が続けて行われます。すべて一日で植樹が行われ、9月21日が終わるとたくさんの木が、この地球上に根付いています。

このイベントは毎年大きな成功を収めています。昨年は、153カ国から5800校の生徒たちが一日で60万本もの木を植えました。今年はさらにたくさんの木を植えることができますでしょう。

植樹活動は私たちにとって大切なものです。まず、木は私たちに自然の大切さと環境保護を気付かせてくれます。また、木が平和と生命の持続を象徴していることから、世界平和の日を植樹活動の日として選んだのです。私たちの取り組みは、国連のミレニアム開発目標（The Millennium Development Goals (MDGs)）の達成にも貢献しています。そこで、本日の活動の大切さを多くの人々に知ってもらうために、たくさんのメディアの方々もご招待したいと思います。

今日の活動はLEAF(Learning about Forest)、持続可能な開発を行う国際的なバーチャル学校のネットワークであるENO (Environment Online) が主催しています。世界中の学校が同じ環境問題について学び、それぞれの地域や世界中で学習の成果を共有します。

学校名



昨年行われたイベントは各国でメディアに取り上げられました！